



# 平成24年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月15日

上場会社名 株式会社 ヤマウラ  
コード番号 1780 URL <http://www.yamaura.co.jp/index.html>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山浦 速夫  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 中島 光孝  
四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日 配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0265-81-6070  
平成24年6月22日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年9月期第2四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第2四半期	9,123	△15.4	516	△26.8	544	△25.7	21	△95.6
23年9月期第2四半期	10,788	3.1	705	3.7	733	4.5	480	107.4

(注) 包括利益 24年9月期第2四半期 60百万円 (△88.2%) 23年9月期第2四半期 507百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第2四半期	1.04	—
23年9月期第2四半期	23.52	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第2四半期	19,135	9,254	48.4
23年9月期	16,458	9,245	56.2

(参考) 自己資本 24年9月期第2四半期 9,254百万円 23年9月期 9,245百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	2.50	—	2.50	5.00
24年9月期	—	2.50	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	△2.5	700	△5.8	750	△9.7	100	△79.0	4.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年9月期2Q	21,103,514 株	23年9月期	21,103,514 株
② 期末自己株式数	24年9月期2Q	674,285 株	23年9月期	673,680 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年9月期2Q	20,429,630 株	23年9月期2Q	20,430,019 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興が進み、国内景気は緩やかながら持ち直しの動きが見られました。

しかしながら一方では、長期化する円高、株価の低迷、欧州の債務危機、中国などの新興国の成長鈍化もあり、その結果、景気の下振れリスク、産業の空洞化のリスクが高まるなど、依然として不透明な厳しい状況が続いております。

当社グループが中核事業としている建設業界におきましては、当地区における、公共工事は低調に推移し、民間投資も急激な円高等による先行き不透明感から慎重な姿勢が続き、依然として価格競争が激しい状況で推移しております。

このような環境下にあつて、当社グループの当第 2 四半期連結累計期間における連結売上高 9,123 百万円(前年同四半期比 15.4%減)となりました。

損益面につきましては、営業利益 516 百万円(前年同四半期比 26.8%減)、経常利益 544 百万円(前年同四半期比 25.7%減)、四半期純利益は 21 百万円(前年同四半期比 95.6%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(建設事業)

完成工事高 7,311 百万円(前年同四半期比 0.7%減)、営業利益は 205 百万円(前年同四半期比 14.9%増)となりました。

(エンジニアリング事業)

完成工事高 1,042 百万円(前年同四半期比 29.9%増)、営業利益は 180 百万円(前年同四半期比 41.7%増)となりました。

(開発事業等)

開発事業等売上高 1,423 百万円(前年同四半期比 51.9%減)、営業利益は 181 百万円(前年同四半期比 63.1%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第 2 四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ 2,676 百万円増加の 19,135 百万円になりました。

主な変動要因は完成工事未収入金及び現預金等の増加による流動資産の増加であります。

負債の部では工事未払金及び開発事業等未払金の増加により前連結会計年度末に

比べ 2,667 百万円増加の 9,880 百万円となっております。

純資産の部では、8 百万円増加の 9,254 百万円となっており、これらにより当第 2 四半期連結会計期間末における自己資本比率は 48.4%となっております。

## ②連結キャッシュ・フローの状況

当第 2 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」といいます)の残高は 2,889 百万円となりました。当第 2 四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は 1,540 百万円（前年同四半期 1,427 百万円増）となりました。主な要因は仕入債務の増加 3,294 百万円の方、売掛債権の増加 1,099 百万円などによるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、増加した資金は 245 百万円（前年同四半期 152 百万円減）となりました。これは首都圏にての賃貸用不動産売却による収入 297 百万円などによるものです。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は 651 百万円（前年同四半期 851 百万円減）となりました。主な要因は、短期借入金の純減額 600 百万円であります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成 24 年 5 月 15 日に通期の業績予想を修正しております。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ①税金費用の計算

税金費用については、当第 2 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第 1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第 24 号 平成 21 年 12 月 4 日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 24 号 平成 21 年 12 月 4 日）を適用しております。

（法人税率の変更等による影響）

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成 23 年法律第 114 号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成 23 年法律第 117 号）が平成 23 年 12 月 2 日に公布され、平成 24 年 10 月 1 日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、当第 2 四半期連結累計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の見積実効税率は従来の 49.11%から 60.82%となります。この税率変更により、未払法人税等は 14,910 千円増加し、法人税、住民税及び事業税は同額増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,964,766	3,099,862
受取手形・完成工事未収入金等	1,893,048	2,992,539
販売用不動産	3,927,238	4,689,225
未成工事支出金	902,727	648,748
開発事業等支出金	1,321,597	1,146,804
材料貯蔵品	25,101	23,970
その他のたな卸資産	695	501
その他	800,513	1,472,529
貸倒引当金	△190,863	△194,429
流動資産合計	10,644,824	13,879,750
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	2,622,996	2,373,936
土地	1,425,815	1,204,744
その他（純額）	216,402	200,361
有形固定資産合計	4,265,213	3,779,042
無形固定資産	248,573	235,639
投資その他の資産		
その他	1,384,590	1,329,767
貸倒引当金	△84,275	△88,840
投資その他の資産合計	1,300,314	1,240,927
固定資産合計	5,814,101	5,255,609
資産合計	16,458,925	19,135,360
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,676,023	5,970,233
短期借入金	1,800,000	1,200,000
未払法人税等	101,784	66,190
未成工事受入金	1,144,178	1,254,686
訴訟損失引当金	386,288	—
引当金	365,948	287,559
その他	348,147	390,680
流動負債合計	6,822,370	9,169,350
固定負債		
長期未払金	129,448	139,165
資産除去債務	61,751	62,203
退職給付引当金	25,176	368,071
その他	174,611	142,153
固定負債合計	390,987	711,594
負債合計	7,213,358	9,880,944

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,888,492	2,888,492
資本剰余金	1,995,602	1,995,602
利益剰余金	4,560,289	4,530,421
自己株式	△197,293	△197,425
株主資本合計	9,247,091	9,217,090
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,523	37,325
その他の包括利益累計額合計	△1,523	37,325
純資産合計	9,245,567	9,254,415
負債純資産合計	16,458,925	19,135,360



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
売上高		
完成工事高	7,831,420	7,705,773
開発事業等売上高	2,956,955	1,418,190
売上高合計	10,788,375	9,123,964
売上原価		
完成工事原価	6,750,679	6,526,644
開発事業等売上原価	2,352,068	1,127,157
売上原価合計	9,102,748	7,653,802
売上総利益		
完成工事総利益	1,080,741	1,179,128
開発事業等総利益	604,886	291,032
売上総利益合計	1,685,627	1,470,161
販売費及び一般管理費	980,414	953,953
営業利益	705,212	516,208
営業外収益		
受取利息	25,083	8,471
受取配当金	4,066	4,208
受取手数料	6,789	12,156
受取保証料	—	16,000
その他	4,324	5,276
営業外収益合計	40,263	46,112
営業外費用		
支払利息	12,234	11,120
訴訟関連費用	—	6,583
その他	0	0
営業外費用合計	12,234	17,705
経常利益	733,241	544,616
特別利益		
賞与引当金戻入額	20,250	—
固定資産売却益	7,447	7,099
受取補償金	8,420	8,420
その他	100	—
特別利益合計	36,217	15,519
特別損失		
固定資産売却損	—	102,807
固定資産除却損	5,352	—
退職給付費用	—	330,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	40,756	—
その他	9,717	—
特別損失合計	55,825	432,807
税金等調整前四半期純利益	713,633	127,327
法人税、住民税及び事業税	233,055	106,121
少数株主損益調整前四半期純利益	480,578	21,205
四半期純利益	480,578	21,205

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	480,578	21,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,697	38,848
その他の包括利益合計	26,697	38,848
四半期包括利益	507,276	60,054
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	507,276	60,054
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	713,633	127,327
減価償却費	123,770	125,425
引当金の増減額 (△は減少)	△151,012	△443,652
賞与引当金戻入額	△20,250	—
受取利息及び受取配当金	△29,149	△12,680
支払利息	12,234	11,120
固定資産売却損益 (△は益)	△7,447	95,709
固定資産除却損	5,352	—
退職給付費用	—	330,000
その他の特別損益 (△は益)	1,197	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	40,756	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△532,506	△1,099,491
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	109,657	253,980
販売用不動産の増減額 (△は増加)	△1,109,058	△761,988
その他のたな卸資産の増減額 (△は増加)	1,558,102	176,118
仕入債務の増減額 (△は減少)	362,522	3,294,210
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△140,401	110,508
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△30,791	31,815
営業貸付金の増減額 (△は増加)	870,965	140,879
未収入金の増減額 (△は増加)	24,541	△670,553
その他	△95,641	△34,938
小計	1,706,474	1,673,789
利息及び配当金の受取額	29,149	12,680
利息の支払額	△12,234	△11,120
法人税等の支払額	△295,864	△134,792
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,427,525	1,540,557
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	50,000	50,000
定期預金の預入による支出	—	△50,000
有形固定資産の取得による支出	△78,448	△20,720
有形固定資産の売却による収入	4,050	297,000
無形固定資産の取得による支出	△139,657	△6,889
無形固定資産の売却による収入	32,841	—
投資有価証券の取得による支出	△20,794	△23,646
投資活動によるキャッシュ・フロー	△152,008	245,745

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	900,000	500,000
短期借入金の返済による支出	△1,700,000	△1,100,000
自己株式の取得による支出	△84	△133
配当金の支払額	△51,075	△51,074
財務活動によるキャッシュ・フロー	△851,159	△651,207
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	424,358	1,135,095
現金及び現金同等物の期首残高	1,549,731	1,754,643
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,974,089	2,889,738

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益計 算書計上額 (注)2
	建設事業	エンジニア リング事業	開発事業等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,029,194	802,226	2,956,955	10,788,375	—	10,788,375
セグメント間の内部 売上高又は振替高	334,455	—	1,500	335,955	△335,955	—
計	7,363,649	802,226	2,958,455	11,124,331	△335,955	10,788,375
セグメント利益	178,550	127,085	490,443	796,079	△90,866	705,212

(注)1. セグメント利益の調整額△90,866千円には、セグメント間取引消去12,632千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△103,499千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書上の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益計 算書計上額 (注)2
	建設事業	エンジニア リング事業	開発事業等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,663,582	1,042,191	1,418,190	9,123,964	—	9,123,964
セグメント間の内部 売上高又は振替高	648,323	—	4,846	653,170	△653,170	—
計	7,311,906	1,042,191	1,423,036	9,777,134	△653,170	9,123,964
セグメント利益	205,183	180,120	181,146	566,450	△50,241	516,208

(注)1. セグメント利益の調整額△50,241千円には、セグメント間取引消去△3,692千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△46,549千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書上の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4.補足情報

(1) 生産、受注の状況（自平成23年10月1日至平成24年3月31日）

個別受注実績		(百万円未満切捨て)	
		受注高	
平成24年9月期第2四半期	8,655百万円	8.6%	
平成23年9月期第2四半期	7,973百万円	17.6%	

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額です。  
 2. パーセント表示は、前年同期比増減率です。  
 3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

受注工事高の官民内訳

(単位:百万円)

区 分			平成24年9月期 第2四半期	平成23年9月期 第2四半期	前年同期比 (%)
建 設 事 業	建 築	官公庁	579 (6.7)	239 (3.0)	142.3
		民 間	6,528 (75.4)	6,007 (75.3)	8.7
		計	7,108 (82.1)	6,246 (78.3)	13.8
	土 木	官公庁	603 (7.0)	585 (7.3)	3.1
		民 間	105 (1.2)	124 (1.6)	△ 15.3
		計	709 (8.2)	709 (8.9)	0.0
	小 計	官公庁	1,183 (13.7)	824 (10.3)	43.6
		民 間	6,634 (76.6)	6,131 (76.9)	8.2
		計	7,817 (90.3)	6,956 (87.2)	12.4
エンジニアリング事業		官公庁	41 (0.5)	61 (0.8)	△ 32.8
		民 間	641 (7.4)	599 (7.5)	7.0
		計	683 (7.9)	661 (8.3)	3.3
計		官公庁	1,225 (14.2)	886 (11.1)	38.3
		民 間	7,275 (84.1)	6,730 (84.4)	8.1
		計	8,501 (98.2)	7,617 (95.5)	11.6
開 発 事 業 等		154 (1.8)	355 (4.5)	△ 56.6	
合 計		8,655 (100.0)	7,973 (100.0)	8.6	

- (注) 1. ( )内のパーセント表示は、構成比率です。  
 2. 百万円未満は、切捨てて表示しております。  
 3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

[個別受注実績に関する定性的情報等]

当該四半期の個別受注実績は上記のとおりであります。  
 受注実績は、8,655百万円(前年同期比8.6%増)となりました。